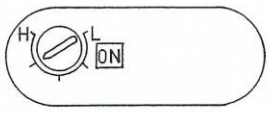
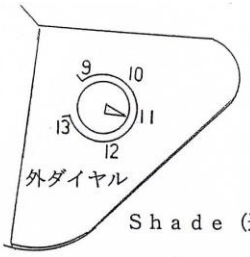
2012.5

取扱説明書
溶接ヘルメット　ソーラー電池タイプ
品番：＃３６１８４０００　型式：ＰＳ０５２９

１，使用方法



Sensitivity つまみ



Ｓｈａｄｅ（遮光度）つまみ

①使用前に作業場の明るさを、本機に設定する必要があります。コントローラー（レンズ付き）の「ＯＮ」スイッチを押して下さい。続いて、レンズ（液晶フィルター）が暗くなるまで、Sensitivity つまみを「H」側に回し、その後、レンズ（液晶フィルター）が明るくなるまで「Ｌ」側に回して下さい。
②ヘッドギア上部のホックを外して、装着時の深さを調整して下さい。
③Ｓｈａｄｅ（遮光度）つまみを回して、必要な遮光度（＃９～＃１３）に切り替えて下さい。
④安全メガネを装着後、本商品を頭にかぶり、ヘッドギア左右のつまみを反時計回転方向に回して緩め、装着角度を調整し、時計回転方向に回して締め付けて下さい。続いて、後部のヘッドギアノブを押し込みながら回転させて、締め付け具合を調整して下さい。時計回転方向に回すと締まり、反時計回転方向に回すと緩みます。
⑤作業前にレンズ（液晶フィルター）の明⇔暗が切り換わる事を確認してから、溶接箇所に対して、出来るだけ垂直方向に向いて使用して下さい。
⑥コントローラー（レンズ付き）を取り外す必要がある場合は、コントローラー左右のネジを反時計回転方向に回して取り外して下さい。

２，トラブルシューティング

●アーク溶接中にレンズ（液晶フィルター）が暗くならない。
①レンズ（液晶フィルター）に汚れ、ホコリが付着している場合は、柔らかい布で拭き取って下さい。
②ソーラーパネルに汚れ、ホコリが付着している場合は、柔らかい布で拭き取って下さい。また、異物によりソーラーパネルが遮られていない事を確認して下さい。
③レンズをライトの方向に向けて、暗くなる事を確認して下さい。

●溶接中にレンズが明るくなったり暗くなったりする。
①レンズ（液晶フィルター）に汚れ、ホコリが付着している場合は、柔らかい布で拭き取って下さい。
②ソーラーパネルに汚れ、ホコリが付着している場合は、柔らかい布で拭き取って下さい。また、異物によりソーラーパネルが遮られていない事を確認して下さい。
③溶接箇所に対して、出来るだけ垂直方向に向いて作業して下さい。
④アーク溶接の場合は、適切な距離を維持して下さい。電流値が少なくなれば近付く必要があります。
⇒上記項目を確認しても症状が改善されない場合は、使用を中止し、販売店まで連絡して下さい。

●使用中に作動しなくなった場合
①本商品は「ＯＮ」ボタンを押すと約１０分間の使用が可能です。１０分以上経過すると、自動的に電源が切れます。もう一度「ＯＮ」ボタンを押して再作動させて下さい。

３，注意事項

⚠警告　（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う恐れのあるもの。）

①本機は全ての**アーク溶接、ＴＩＧ、ＭＩＧ、ＭＡＧ溶接に適応**しています。**ガス溶接、レーザー溶接等には適応していません**。
②遮光度＃１３以上を必要とする光に対して、本商品を使用しないで下さい。本商品では対応出来ません。

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本商品は溶接作業時に発光する光が、作業者の目に入るのを防ぐ為の物です。その他の用途には使用しないで下さい。
②本商品は、使用温度範囲内（－５～５５℃）で使用して下さい。使用温度範囲外で使用した場合の事故、故障に対して当社で責任を負う事は出来ません。
③本商品は、必ず頭にかぶって使用して下さい。床に置いたり、レンズだけで使用しないで下さい。
④太陽光等の光が当たる屋内に保管して下さい。雨が当たる場所や、湿気の多い場所では保管しないで下さい。
⑤使用前には、本商品に破損箇所、傷、汚れ等が無い事を確認の上、使用して下さい。
⑥レンズ（液晶フィルター）が明⇔暗を繰り返す事を確認してから使用して下さい。
⑦保護フィルム、ガラスカバーを付けない状態で使用しないで下さい。
⑧コントローラーと保護フィルムの間にガラスカバーが付いています。コントローラーを取り外す時は、ガラスカバーを落とさない様に注意して下さい。
⑨保護フィルムに汚れ、傷がある場合は新しい物と交換して下さい。
⑩本機の分解、修理、改造をしないで下さい。
⑪「ＯＮ」ボタンを押しても本機が作動しない場合は、ソーラーパネルを太陽光、又は蛍光灯の方へ向け、しばらく充電した後に使用して下さい。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００